

児童名		(市記入欄)	生年月日	施設名	備考
①			年 月 日		☐ 利用中 ☐ 申込中(第一希望)
②			年 月 日		☐ 利用中 ☐ 申込中(第一希望)
③			年 月 日		☐ 利用中 ☐ 申込中(第一希望)

保育の認定要件に関する申立書（申込用）

東広島市長 様

年 月 日

次のとおり申し立てます。

申立者 氏名

(児童との続柄：)

- 【※1】申し立てを行う者(保護者)について、該当する保育認定要件(家庭で保育ができない理由)をチェックして必要事項を記入し、必要な証明書類を確認して添付してください。(添付の上でチェックを入れてください。)
- 【※2】未婚でも父母に相当するパートナー(同居人)がいる場合、保育要件が必要となりますので、下欄を記入し書類を提出してください。

申立者※1父(☐ 未婚のパートナー)※2 ☐ 母子家庭のため未記入

母(☐ 未婚のパートナー)※2 ☐ 父子家庭のため未記入

<保育要件>

就労状況

就労

添付書類

就労を開始する予定である ☒ 現在就労中である ☐

育休復帰に該当 ☒ 産休復帰に該当 ☒ いずれも該当なし ☐

育休復帰のみ記載

☐ ①直ちに復職を希望する
(入所日は、育児休業復帰日又は各月1日のどちらか。)

☐ ②希望保育施設等に入所できない場合、育児休業から復帰を、
☐ する ☐ しない(育児休業の延長も許容できる)

※「しない」を選択すると調整指数が減点となりますが、希望する保育施設に空きがある場合は入所決定となる場合があります。

就労を開始する予定である ☒ 現在就労中である ☐

育休復帰に該当 ☒ 産休復帰に該当 ☒ いずれも該当なし ☐

育休復帰のみ記載

☐ ①直ちに復職を希望する
(入所日は、育児休業復帰日又は各月1日のどちらか。)

☐ ②希望保育施設等に入所できない場合、育児休業から復帰を、
☐ する ☐ しない(育児休業の延長も許容できる)

勤務形態

自営業又は法人の代表者のみ記載

自営業又は法人の代表者 ☒ 被雇用者(そのうち内職の該当 ☐ 有) ☒ 被雇用者 ☐ (東広島市正職員、任期付職員)

事業所の名称

業種

事務所在地

事業開始日

就労時間

月平均

1か月の就労時間

就労日数

仕事内容

自営業又は法人の代表者のみ記載

自営業又は法人の代表者 ☒ 被雇用者(そのうち内職の該当 ☐ 有) ☒ 被雇用者 ☐ (東広島市正職員、任期付職員)

事業所の名称

業種

事務所在地

事業開始日

就労時間

月平均

1か月の就労時間

就労日数

仕事内容

育児休業

添付書類

①就労証明書(育児休業に関する項目が記入されたもの)

育休期間

年 月 日 ~ 年 月 日

復職予定日

年 月 日 ~ 年 月 日

求職活動・起業準備

添付書類

【求職活動の場合】①ハローワークの受付票の写し

【起業準備の場合】①起業準備をしていることが分かる書類(店舗の賃貸契約書又は物品の購入履歴が分かるもの等)

ハローワーク登録日

年 月 日 (☐ 起業準備のため該当無し)

前職退職日

年 月 日 (☐ 職歴なし)

希望職種

妊娠・出産

添付書類

①母子手帳の写し(表紙・出産予定日の記載されたページ)

出産(予定)日

年 月 日

就学

添付書類

①在学証明書

②就学時間の分かる時間割・カリキュラム等(やむを得ない場合のみ、スケジュール申告書でも可)

学校名

就学期間

【入学】 年 月 日 ~ 【卒業】 年 月 日

【入学】 年 月 日 ~ 【卒業】 年 月 日

疾病・障がい

添付書類

①医師の診断書(保育ができない理由についての記載が必要)又は 手帳等[注]

[注]身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳[以下、手帳等]の交付を受けている場合は、診断書不要。

病名・障がい名等

名称:

手帳の所持

☐ 有 ☐ 無

状況

☐ 入院 ☐ 寝たきり ☐ 常時安静が必要 ☐ 通院 ☐ その他()

期間

年 月 日 ~ 年 月 日

診断書に期間の記載がない場合
開始日のみ記入

(直近の症状及び保育が困難な理由)

(直近の症状及び保育が困難な理由)

介護・看護

添付書類

①介護・看護状況申告書 ②スケジュール申告書 ③医師の診断書 又は手帳等

④介護の場合は、ケアプラン「週間サービス計画書」の写し

介護・看護状況

①災害復旧の場合は、り災証明書

※その他に該当する場合には、保育課にご相談ください。

その他

添付書類

☐ 災害復旧 ☐ その他()

☐ 災害復旧 ☐ その他()